

令和3年度

香芝市の教育に関する事務の
管理及び執行の点検及び評価報告書

(令和2年度対象)

令和3年11月

香芝市教育委員会

はじめに

『地方教育行政の組織及び運営に関する法律』により、教育委員会では、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することが義務づけられています。

本報告書は、同法の規定に基づき、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすため、令和2年度に実施した事業のうち、主な事業について、教育に関する学識経験者の知見を活用しながら点検・評価を実施した結果をまとめたものです。

香芝市教育委員会

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(昭和31年法律第162号)(抜粋)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

目 次

はじめに	1
1. 施策の点検・評価	
(1) 令和2年度点検・評価事業一覧	2
(2) 点数・自動判定について	4
(3) 各事務事業評価シート	6
(4) 評価視点一覧	14
(5) 視点評価まとめ	17
2. 知見者の意見	22
3. 資料	
(1) 教育委員会の概要	25
(2) 会議の開催状況	26
(3) 教育委員会会議以外の活動状況	28
(4) 児童・生徒・園児数一覧	29

1. 施策の点検・評価

(1) 令和2年度点検・評価事業一覧

第4次香芝市総合計画			事務事業名	所管課	
政策名	施策名	基本事務事業			
5. 次代を担う「育ち」を見守り、誰もが生涯輝いていられるまち	19. 家庭・地域の教育力の向上 P6	家庭教育の充実	生涯学習関係団体育成事業	生涯学習課 P12	
		地域教育力の向上	学校・地域パートナーシップ事業	生涯学習課 P12	
			学校資源利用事業	教育総務課 P12	
	20. 就学前教育・保育の充実 P7	就学前教育の充実	人事・職員資質向上事業	こども課 P12	
			幼稚園・認定こども園運営事業		
		就学前教育環境の整備	幼稚園・認定こども園施設維持管理事業	教育総務課 P12	
	21. 学校教育の充実 P8	児童生徒の学力・体力の向上	学力向上事業	学校教育課 P12	
			安心して学べる教育環境の整備	教育相談支援事業	学校教育課 P12
				特別支援教育推進事業	学校教育課 P12
		小学校施設維持管理事業		教育総務課 P12	
		中学校施設維持管理事業		教育総務課 P12	
		就学支援事業		学校教育課 P13	
		信頼される学校づくり	教職員資質向上事業	学校教育課 P13	
			開かれた学校づくり推進事業	学校教育課 P13	
	22. 子ども・若者のフォローアップ（青少年の健全育成） P9	青少年活動の支援	青少年体験交流推進事業	生涯学習課 P13	
		青少年の健全育成	青少年健全育成事業	生涯学習課 P13	
			青少年センター施設維持管理運営事業（休廃止）		
	23. 「いつでも・どこでも・だれでも」学び、楽しめる環境の充実 P10	生涯学習機会の充実	生涯学習機会提供事業	生涯学習課 P13	
		中央公民館活動の活性化	公民館維持運営事業	生涯学習課 P13	

政策名	施策名	主な取組み事項	主な事業	所属
5. 次代を担う「育ち」を見守り、誰もが生涯輝いていられるまち	23. 「だれでも・どこでも・いつでも」学び、楽しめる環境の充実	図書館機能の充実	図書館資料提供事業	市民図書館 P13
			子ども読書活動推進事業	市民図書館 P13
			図書館利用促進事業	市民図書館 P13
		スポーツ活動の充実	スポーツ活動支援事業	生涯学習課 P13
6. みんなで創る豊かで将来性のあるまち	32. 歴史文化財の保存と継承・展開 P11	博物館機能の充実	博物館活性化事業	生涯学習課 P13
		文化財の保護啓発	文化財保護啓発事業	生涯学習課 P13

【総合評価の算出方法】

必要性、有効性、効率性の3視点評価を今年度評価点数（100点満点）に換算し、その値に前年度目標達成度（50点満点）を付加した合計点数（150点満点）を5段階（A～E）で評価する。

◆項目別の点数割合

項目	点数（最大）
必要性	100点（平均）
有効性	
効率性	
前年度達成度	50点
合計	150点

選択肢毎の点数	点数
あてはまる（あてはまらない）	20
ややあてはまる（ややあてはまらない）	15
ややあてはまらない（ややあてはまる）	7
あてはまらない（あてはまる）	0

◆前年度目標達成度による付加点数表

前年度目標達成度（%）	付加点数（点）
50%以下	0
50%以上60%未満	10
60%以上70%未満	20
70%以上80%未満	30
80%以上90%未満	40
90%以上	50

◆総合評価について

今年度評価点数 + 付加点数（前年度目標達成度）	総合評価
60以下	E
60点以上80点未満	D
80点以上110点未満	C
110点以上130点未満	B
130点以上	A

【自動判定結果について】

「②3 視点評価シート」の結果を、以下表に照合して自動判定を行っています。

表に記載している「成果とコストの方向性」、「現在の事業の状態」、「方向性の考え方の例」を参考として、事業の進捗や施策マネジメントの見地から、「今後の方向性」を判断しています。

		点数			現在の事業の状態	「成果」と「コスト」の方向性	方向性の考え方の例
		必要性	有効性	効率性			
1	有効性（のみ）が低い	75~100	0~35	75~100	市が行うべき事業で、事業効率も高いが、成果が全然でていない。	成果→拡充 コスト→拡大or現状維持	費用対効果がいいのだから、よりコストをかけて、成果をあげる。
		52~74	0~35	52~74			
		75~100	0~35	52~74			
		52~74	0~35	75~100			
2	有効性（のみ）がやや低い	75~100	36~51	75~100	市が行うべき事業で、事業効率も高いが、成果があまりでていない。	成果→拡充 コスト→拡大or現状維持	生産性をあげる工夫をする。
		52~74	36~51	52~74			
		75~100	36~51	52~74			
		52~74	36~51	75~100			
3	有効性と効率性が「低い」 有効性がやや低く、効率性が低い 有効性が低く、効率性がやや低い 有効性と効率性が「やや低い」	75~100	0~35	0~35	市が行うべき事業であるが、成果がでておらず、また事業効率も悪い。	成果→拡充 コスト→縮小	民間連携や協働化等によって、事業効果と事業効率をあげる。
		52~74	0~35	0~35			
		75~100	36~51	0~35			
		52~74	36~51	0~35			
		75~100	0~35	36~51			
4	3視点とも「高い」か「やや高い」	75~100	75~100	75~100	現状で費用対効果が高く、成果も出ている。	成果→現状維持 コスト→現状維持	現状維持（改善が出尽くしている）
		75~100	75~100	52~74			
		75~100	52~74	75~100			
		75~100	52~74	52~74			
		52~74	75~100	75~100			
		52~74	75~100	52~74			
		52~74	52~74	75~100			
5	効率性（のみ）が低い	75~100	75~100	0~35	費用対効果が高く、成果もでていますが、コストがかかりすぎている。	成果→現状維持 コスト→縮小	効率性をあげて、コスト削減していく。
		75~100	52~74	0~35			
		52~74	75~100	0~35			
	52~74	52~74	0~35				
	効率性（のみ）がやや低い	75~100	75~100	36~51			
75~100		52~74	36~51				
6	必要性と有効性が低い 必要性がやや低く、有効性が低い 必要性が低く、有効性がやや低い 必要性と有効性がやや低い	0~35	0~35	75~100	費用対効果は高いが、市が必ずしも実施する必要のない事業で、成果もでていない。	成果→縮小 コスト→縮小	段階的に事業から撤退していく。
		0~35	0~35	52~74			
		36~51	0~35	75~100			
		36~51	0~35	52~74			
7	3視点とも「低い」か「やや低い」	0~35	0~35	0~35	市が必ずしも実施する必要のない事業で、成果もでていない。	成果→縮小 コスト→縮小 or 休廃止	廃止または民営化する。
		0~35	0~35	36~51			
		36~51	0~35	0~35			
		36~51	0~35	36~51			
		0~35	36~51	0~35			
		0~35	36~51	36~51			
		36~51	36~51	0~35			
8	必要性（のみ）が低い	0~35	75~100	75~100	成果がでており事業効率もよいが、市が必ずしも実施すべき事業ではない。	成果→縮小 コスト→縮小 or 休廃止	廃止または民営化する。
		0~35	75~100	52~74			
		0~35	52~74	75~100			
		0~35	52~74	52~74			
	必要性（のみ）がやや低い	36~51	75~100	75~100			
		36~51	75~100	52~74			
		36~51	52~74	75~100			
	必要性と効率性が低い	0~35	75~100	0~35			
		0~35	52~74	0~35			
		36~51	75~100	0~35			
必要性がやや低く、効率性が低い	36~51	52~74	0~35				
	0~35	75~100	36~51				
必要性が低く、効率性がやや低い	0~35	52~74	36~51				
	0~35	52~74	36~51				
必要性と効率性がやや低い	36~51	75~100	36~51				
	36~51	52~74	36~51				

令和 2 年度 施策評価シート

政策	5 次代を担う「育ち」を見守り、誰もが生涯輝いていられるまち			
施策名	家庭・地域の教育力の向上			
第4次総合計画後期基本計画	54 / 55	ページ	部局名	教育部

◆施策の目的

目的 (目指している状態)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材を教育現場で有効かつ効果的に活用し、学校を拠点とした新たなコミュニティづくりを目指す。 ・地域・家庭・学校・行政等が課題や目標を共有し、地域全体で子どもたちを教育する気運を醸成する。 ・市民ニーズを的確に把握し、地域・家庭・学校・行政等の連携のもと、親子関係のあり方や基本的な生活習慣、思いやりの心の育成など、基礎的な学習機会の充実を図る。
------------------	--

◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R2年度	R3年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	8,026,000	8,787,000	

◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R2 予算額 * 当初	R3 予算額 * 当初	次年度の拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
生涯学習関係団体体育成事業	生涯学習課	B	拡充	現状維持	1,594,000	1,630,000	+36,000		
学校・地域パートナーシップ事業	生涯学習課	B	拡充	拡大	6,426,000	7,151,000	+725,000	+731,000	
学校資源利用事業	教育総務課	B	現状維持	現状維持	6,000	6,000			

◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名	拡大額	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名	縮小額	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
学校・地域パートナーシップ事業	731,000	コーディネーター活動協力謝礼は、コミュニティスクール関係用務を付加する予定のため拡大を検討している。			
拡大合計額	731,000		縮小合計額		

◆施策の方向性 (改善策)

次年度の方向性	<p>学校・地域パートナーシップ事業は、地域コーディネーターとの連携を保ち、各校区コミュニティ協議会の動向を把握しつつ、「香芝市学校・地域パートナーシップ事業連絡協議会」の運営をおこなっていく。また、学校運営協議会制度と連携を図り、地域・家庭・学校・行政が課題や目標を共有し、地域全体で子どもたちを教育する機運を醸成していく。家庭教育学級は、月に一度の合同運営委員会を活用し、各学級の情報交換から今後の学習活動につながるよう、会議の活性化を促していく。</p>
---------	--

令和 2 年度 施策評価シート

政策	5 次代を担う「育ち」を見守り、誰もが生涯輝いていられるまち			
施策名	就学前教育・保育の充実			
第4次総合計画後期基本計画	56 / 57	ページ	部局名	教育部

◆施策の目的

目的 (目指している状態)	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所・幼稚園・小学校の「学びの一体化」を進めるため、小学校と連携しながら、就学前教育としての指導の改善・充実を行う。 ・園開放、親子で遊ぶ場の提供や預かり保育を実施し、子育て支援機能を高めるとともに、効率的な幼稚園運営方法の検討を行う。 ・公立幼稚園、公立保育所としての特徴を最大限に活かせる「特徴ある保育」の研究及び統廃合を含めた「幼保一元化」及び「認定こども園」の設置を進める。
------------------	---

◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R2年度	R3年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	78,625,000	173,128,000	

◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R2 予算額 * 当初	R3 予算額 * 当初	次年度の拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
人事・職員資質向上事業	こども課	B	現状維持	現状維持	28,821,000	28,265,000	-556,000		
幼稚園・認定こども園運営事業	こども課	B	現状維持	現状維持	41,631,000	41,507,000	-124,000		
幼稚園・認定こども園施設整備事業	教育総務課	D	拡充	拡大	8,173,000	103,356,000	+95,183,000	+77,400,000	

◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名	拡大額	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名	縮小額	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
幼稚園・認定こども園施設整備事業	77,400,000	真美ヶ丘東幼稚園認定こども園化			
拡大合計額	77,400,000		縮小合計額		

◆施策の方向性 (改善策)

次年度の方向性	
---------	--

令和 2 年度 施策評価シート

政策	5 次代を担う「育ち」を見守り、誰もが生涯輝いていられるまち			
施策名	学校教育の充実			
第4次総合計画後期基本計画	58 / 59	ページ	部局名	教育部

◆施策の目的

目的 (目指している状態)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の柱である「主体的・対話的で深い学び」を実現するために授業改善を進め、教員の資質向上を促す。 ・特別な支援が必要な児童生徒に可能な限り一人ひとりにあった支援を行い、成長を促す。 ・学校と地域・家庭の連携を図り、同じ土俵で知恵を出し合い、こどもの健やかな成長を促す。
------------------	---

◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R2年度	R3年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	200,596,000	225,921,000	

◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R2 予算額 * 当初	R3 予算額 * 当初	次年度の拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
学力向上事業	学校教育課	B	拡充	拡大	10,406,000	10,448,000	+42,000	+453,000	
教育相談支援事業	学校教育課	C	拡充	拡大	2,037,000	2,508,000	+471,000	+475,000	
特別支援教育推進事業	学校教育課	A	現状維持	現状維持	18,027,000	17,720,000	-307,000		
小学校施設維持管理事業	教育総務課	B	現状維持	現状維持	95,600,000	81,200,000	-14,400,000		
中学校施設維持管理事業	教育総務課	B	拡充	拡大	21,000,000	47,700,000	+26,700,000		
就学支援事業	学校教育課	A	拡充	拡大	51,000,000	63,400,000	+12,400,000	+6,368,000	
教職員資質向上事業	学校教育課	B	現状維持	現状維持	1,336,000	1,262,000	-74,000		
開かれた学校づくり推進事業	学校教育課	A	現状維持	現状維持	1,190,000	1,683,000	+493,000		

◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名	拡大額	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名	縮小額	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
学力向上事業	453,000	・外国語が教科化したことに伴い、外国語指導助手の授業時数をより充実させる必要があるため、委託料を増額。・読書活動の効果をも高めるため、児童生徒のニーズに合った図書購入費を維持し、市立図書館と連携して電子図書の購入費を一部負担。			
教育相談事業	475,000	・カウンセラーのニーズが一層増しており、配置時間数を増加させる必要があるため増額			
就学支援事業	6,368,000	・審査基準の引き下げによる認定者数の増加及び支給額の引き上げによる就学援助費の増額			
拡大合計額	7,296,000		縮小合計額		

◆施策の方向性 (改善策)

次年度の方向性	市長マニフェストである「学校をよくする。教育を後回しにしない」という考えのもと、ALT配置時間の増加、学校図書購入費の増額等により児童生徒の学習環境を充実させるとともに、スクールカウンセラーの配置拡充、充実した就学援助体制の構築を推進し、一人一人が安心して学べる教育環境を整備することを目指す。
---------	---

令和 2 年度 施策評価シート

政策	5 次代を担う「育ち」を見守り、誰もが生涯輝いていられるまち			
施策名	子ども・若者のフォローアップ(青少年の健全育成)			
第4次総合計画後期基本計画	60/61	ページ	部局名	教育部

◆施策の目的

目的 (目指している状態)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域・家庭・学校・行政等の連携のもと、自然や人々とのふれあい、社会参加活動を推進し、青少年の情操教育を行い、青少年の健全な育成を図る。 ・地域・家庭・学校・行政等が一体となり、地域ぐるみで青少年の健全育成を行う。
------------------	--

◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R2年度	R3年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	6,939,000	8,369,000	

◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R2 予算額 * 当初	R3 予算額 * 当初	次年度の拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
青少年体験交流推進事業	生涯学習課	B	拡充	現状維持	5,503,000	7,271,000	+1,768,000		
青少年健全育成事業	生涯学習課	B	現状維持	現状維持	1,436,000	1,098,000	-338,000		

◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名	拡大額	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名	縮小額	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

◆施策の方向性 (改善策)

次年度の方向性	<p>青少年センターと、関係団体とが協力して実施する防犯活動により、市内のすべての子どもたちが安全で安心して過ごせる環境を確保する。また、青少年の健全育成に対する理解と関心を深めていくことは、今後も継続して推進していかなければならない重要度の高い事業と考える。</p>
---------	--

令和 2 年度 施策評価シート

政策	5 次代を担う「育ち」を見守り、誰もが生涯輝いていられるまち			
施策名	「いつでも・どこでも・だれでも」学び、楽しめる環境の充実			
第4次総合計画後期基本計画	62 / 63	ページ	部局名	教育部

◆施策の目的

目的 (目指している状態)	<ul style="list-style-type: none"> ・「いつでも・どこでも・だれでも」が学習に取り組める環境を整備し、生涯学習への取り組みを通じ、生きがいのある地域社会の実現を目指す。 ・生涯学習内容を市民協働のまちづくりに活かせるよう、循環型生涯学習の展開を図る。 ・市民の生涯学習活動の拠点施設である中央公民館で、市民のライフスタイルに応じた学習機会の提供、学習活動の支援を行う。 ・市民が気軽に学習や読書に親しめるよう読書環境を整備し、市民の暮らしやまちづくり、地域の課題解決に役立つ図書館を目指す。
------------------	--

◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R2年度	R3年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	87,093,000	81,464,000	

◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R2 予算額 * 当初	R3 予算額 * 当初	次年度の拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
生涯学習機会提供事業	生涯学習課	C	拡充	拡大	1,427,000	3,119,000	+1,692,000	+3,277,000	
公民館維持運営事業	生涯学習課	B	現状維持	現状維持	45,136,000	45,449,000	+313,000		
図書館資料提供事業	市民図書館	B	現状維持	現状維持	36,343,000	28,977,000	-7,366,000		
子どもの読書活動推進事業	市民図書館	B	現状維持	現状維持	121,000	71,000	-50,000		
図書館利用促進事業	市民図書館	B	拡充	現状維持	76,000	87,000	+11,000		
スポーツ活動支援事業	生涯学習課	C	現状維持	現状維持	3,990,000	3,761,000	-229,000		

◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名	拡大額	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名	縮小額	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
生涯学習機会提供事業	3,277,000	主に、次期(第3次)生涯学習推進基本計画の策定に伴う委託料等の増加。			
拡大合計額	3,277,000		縮小合計額		

◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民図書館については、魅力ある図書館づくりのため、引き続き蔵書の更新を進めるとともに、電子図書館や郵送等の貸出、関係機関との連携により、直接的な来館が困難な人に対するサービスの拡充に努める。 ・生涯学習提供事業・スポーツ活動支援事業については、生きがいのある地域社会の実現のため、優先度の高い事業と考えている。市民の学習意欲向上に向けて、技能を持つ市民を講師にワークショップ形式の講座を開催し、市民と作る生涯学習講座を目指す。また、スポーツ推進委員にはニュースポーツデーやその他のスポーツ活動推進のため、積極的な活動を促進する。
---------	--

令和 2 年度 施策評価シート

政策	6 みんなで創る豊かで将来性のあるまち			
施策名	歴史文化財の保存と継承・展開			
第4次総合計画後期基本計画	80/81	ページ	部局名	教育部

◆施策の目的

目的 (目指している状態)	<ul style="list-style-type: none"> 市内には国史跡に指定された尼寺廃寺跡など、貴重な文化財が数多くあり、これら文化財の活用などを通じて文化財に対する理解を深め、また、文化財保護意識の向上のための啓発活動を通じて貴重な文化財を後世に伝える。 博物館施設を適正な環境で維持管理し、文化財等を次代に引き継ぐために保存の措置を講じる。 地域の歴史や文化財等の調査研究を継続的に進め、その成果を積極的に公開する。それにより、地域の魅力ある歴史資源を活用した質の高い学習環境の充実に努める。
------------------	---

◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R2年度	R3年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	10,413,000	10,487,000	

◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R2 予算額 * 当初	R3 予算額 * 当初	次年度の拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
博物館活性化事業	生涯学習課	B	拡充	現状維持	7,807,000	7,333,000	-474,000		
文化財保護啓発事業	生涯学習課	A	拡充	現状維持	2,606,000	3,154,000	+548,000		

◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名	拡大額	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名	縮小額	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

◆施策の方向性 (改善策)

次年度の方向性	<p>次年度は文化財保護事業経費として、令和2年度に日本遺産に認定された本市の葛城修験関係のPR経費として解説板の設置やPR用パンフレット印刷経費をはじめ、令和2年度より進めていた経年劣化により損傷が進む文化財説明板を単年度で全て修繕する為、大幅な増額となった(県費による補助金交付の可能性あり、補助金交付採択の有無は未確定)。博物館活性化事業経費としては、五位堂鋳物師遺品に伴う文化財調査関係経費を計上するため、大幅に増額となっている。将来的には二上山博物館での博物館事業とも関連させて観光文化のPR活性化を目指す予定である。</p>
---------	--

令和2年度 事務事業評価シート

◆各事務事業の評価

事務事業の概要			今年度の事業経費(円)			事務事業の定量評価(自動入力)			次年度の方向性		次年度の方向性の内容			次年度の事業額(円)			担当所管
事業CD	事務事業名	部局目標No.	内訳			前年度目標達成率(%)	今年度評価点数(点/100点)	総合評価(A~E)	自動判定結果	所管判断結果	【成果の方向性】	備考	備考	備考			
今年度の事業実施内容(箇条書きで記入してください。)			予算額*当初予算	一般財源(自動計算)	その他				成果の方向性	成果の方向性	【コストの方向性】				予算額*当初予算	一般財源(自動計算)	その他
05190101	生涯学習関係団体育成事業	部局目標No.	1,594,000	1,594,000	0	94%	61	B	自動判定結果	所管判断結果	【成果の方向性】 2項目に分けて箇条書きで記入。 ※特に、「次年度の方向性」の自動判定結果と 【コストの方向性】	6,300,000	1,630,000	0	生涯学習課		
*各団体への運営補助金の交付									複数年度	2						拡充	拡充
05190201	学校・地域パートナーシップ事業	部局目標No.	6,426,000	2,209,000	4,217,000	103%	63	B	自動判定結果	所管判断結果	【成果の方向性】 地域コーディネーターの活動により、学校と地域の両方で子どもを育てるとともに、地域住民にも充足感が持てるよう促進していく。 【コストの方向性】 コーディネーター謝礼は、コミュニティスクール関係用務を付加する意向により、拡充を考えている。	7,151,000	2,448,000	4,703,000	生涯学習課		
*コミュニティ協議会 *コーディネーター会議 *放課後子ども教室 *地域みらい塾									複数年度	2						拡充	拡充
05190203	学校資源利用事業	部局目標No.	6,000	6,000		107%	73	B	自動判定結果	所管判断結果	【成果の方向性】 社会教育団体などに活躍の場を提供するため、引き続き、学校教育に支援のない範囲内で学校施設の使用許可を行っていき。 【コストの方向性】 コストは現状維持(申請用紙を作成するための、用紙・トナー代)。	6,000	6,000		教育総務課		
*学校教育に支援のない範囲内で、社会教育団体等に学校教育施設の使用許可を行う。									単年度	2						現状維持	現状維持
05200101	人事・職員資質向上事業(就学前)	部局目標No.	28,821,000	28,821,000		102%	77	B	自動判定結果	所管判断結果	【成果の方向性】 引き続き幼稚園、保育所、認定こども園の職員研修、交流研修を行うが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながら慎重に進める。 【コストの方向性】 正規職員と会計年度任用職員を当初予算通り配置し、予算通り事業を行う。	28,265,000	28,265,000		こども課		
*職員研修(年20回)を行う *幼稚園・保育所・認定こども園の交流研修(年7回)を行う。									複数年度	2						拡充	現状維持
05200106	幼稚園・認定こども園運営事業	部局目標No.	41,631,000	41,631,000		92%	69	B	自動判定結果	所管判断結果	【成果の方向性】 経年劣化のため古い換える物品が多いが、統一を行い各施設共通で使えるように進めていきたい。 【コストの方向性】 再編計画を見据え現状を維持しながら、購入計画に沿って備品等の購入を行いたい。	41,507,000	41,507,000		こども課		
*適切なクラス定員の設定・教諭の配置など、効率的な幼稚園運営の方法を検討する。									複数年度	2						拡充	現状維持
05200202	幼稚園・認定こども園施設整備事業	部局目標No.	8,173,000	8,173,000		43%	77	D	自動判定結果	所管判断結果	【成果の方向性】 老朽化が激しく運営に支障が生じる設備の更新、施設整備など及び真美ヶ丘東幼稚園の認定こども園化。 【コストの方向性】 真美ヶ丘東幼稚園の認定こども園化に向け、工事費負担の増加。	103,356,000	28,910,000	74,446,000	教育総務課		
*真美ヶ丘東幼稚園下水道管路改修工事 *施設の老朽化に伴い、整備、改修を行い、安全な教育環境を提供する。									単年度	2						拡充	拡充
05210101	学力向上事業	部局目標No.	10,406,000	10,406,000	0	115%	74	B	自動判定結果	所管判断結果	【成果の方向性】 授業実践及び研修を通じて得られた成果を踏まえ、今後も質の高い授業を展開していく。また、児童生徒のニーズに合った図書を充実させ、読書活動の効果を高める。外国語が教科化したことに伴い、外国語指導助手の授業時数をより充実させる必要がある。 【コストの方向性】 上記事業実施のため、コストは拡充。	10,448,000	10,448,000	0	学校教育課		
*ALT(外国語指導助手)の市内各小学校への派遣による外国語教育の充実 *図書室の蔵書冊数の充実、貸出システム活用による図書室稼働率の向上									単年度	2						現状維持	拡充
05210202	教育相談支援事業	部局目標No.	2,037,000	1,048,000	989,000	61%	87	C	自動判定結果	所管判断結果	【成果の方向性】 ささまざまな問題を抱えている児童生徒やその保護者は増加傾向にあり、いずれの事業についても今後も継続していく必要がある。 【コストの方向性】 相談は増加傾向にあり、カウンセリングの受け入れは制限している状況である。一層の予算措置が必要である。	2,508,000	990,000	1,518,000	学校教育課		
*スクールカウンセラーの配置 *学校と適応指導教室の連携・不登校児童生徒の入室率の向上 *ハートフレンド派遣									単年度	2						現状維持	拡充
05210203	特別支援教育推進事業	部局目標No.	18,027,000	15,772,000	2,255,000	91%	87	A	自動判定結果	所管判断結果	【成果の方向性】 発達障害など何らかの障害があり、学校生活での困難を抱えている児童生徒数は増加している。すまいるノートの活用や支援員の増員によって、成果は着実に伸びている。 【コストの方向性】 インクルーシブ教育の普及により、すまいるノートの充実と、今後より重度な障害を抱える児童生徒のための支援が必要となる。支援員の増員はせず、コスト増を抑えつつ、研修の実施等により質の向上を目指す。	17,720,000	15,870,000	1,850,000	学校教育課		
*特別支援教育支援員の配置 *響きすまいるノート									単年度	2						現状維持	現状維持
05210205	小学校施設維持管理事業	部局目標No.	95,600,000	95,600,000		85%	80	B	自動判定結果	所管判断結果	【成果の方向性】 学校施設等長寿命化計画に基づき実施する改修及び点検などで判明した老朽化が激しく運営に支障が生じる設備の更新、施設整備など。 【コストの方向性】 老朽化対応のための、設計委託料・工事費負担。R2年度より増額となるが、実施内容の違いによるものであり計画どおり。	81,100,000	33,200,000	47,900,000	教育総務課		
*真美ヶ丘東・真美ヶ丘西小学校下水道管路改修工事、鎌田・真美ヶ丘南小学校電気設備改修工事 *真美ヶ丘東小学校トイレ改修工事(2期)(締結明許:35,000,000円) *民間委託管理運営工事及び取捨廃棄(締結明許:19,200,000円) *ICT教育環境整備事業(締結明許:271,800,000円、6月補正44,144,000円) *学校施設老朽化に伴い、整備、改修を行い、安全な教育環境を提供する。									単年度	2						現状維持	現状維持
05210206	中学校施設維持管理事業	部局目標No.	21,000,000	21,000,000		77%	80	B	自動判定結果	所管判断結果	【成果の方向性】 学校施設等長寿命化計画に基づき、トイレの洋式化工事を進める(R3年度は普及中学校の工事に着手)。また、老朽化が激しく運営に支障が生じる設備の更新、施設整備など。 【コストの方向性】 普及中学校トイレ改修工事設計に伴い、設計委託料・工事費負担が増加するが、実施校の違いによるものであり計画どおり。	47,700,000	15,800,000	31,900,000	教育総務課		
*普及中学校下水道管路改修工事 *普及中学校トイレ改修工事(締結明許:36,000,000円) *民間委託管理運営工事及び取捨廃棄(締結明許:13,200,000円) *ICT教育環境整備事業(締結明許:19,300,000円、6月補正18,781,000円) *学校施設老朽化に伴い、整備、改修を行い、安全な教育環境を提供する。									単年度	2						現状維持	現状維持

事務事業の概要			今年度の事業経費(円)			事務事業の定量評価(自動入力)			次年度の方向性		次年度の方向性の内容			次年度の事業額(円)			担当所管
事業CD	事務事業名	部局目標No.	内訳		前年度 目標達成度 (%)	今年度 評価点数 (点/100点)	総合評価 (A~E)	自動判定結果	所管判断結果	【成果の方向性】		予算額 *当初予算	内訳		備考		
			一般財源 (自動計算)	その他						2項目に分けて箇条書きで記入。 ※特に、「次年度の方向性」の自動判定結果と	一般財源 (自動計算)		その他				
今年度の事業実施内容(箇条書きで記入してください。)																	
05210208	就学支援事業	部局目標No.															
* 芝西市立小・中学校に在籍する児童生徒の保護者に対し、各学校を通じて就学援助制度の通知を行い、保護者からの申請をもとに審査をした上、認定者に給費や学用品費等の援助を行う。 * 支給は9月、12月、3月の3回に分けて行う。			単年度		51,000,000	50,850,000	150,000	136%	89	A	自動判定結果 成果の方向性 コストの方向性	所管判断結果 成果の方向性 コストの方向性	【成果の方向性】引き続き制度の周知を徹底しつつ、認定の審査基準を引き下げることで、申請者数、認定者数の拡大を図る。 【コストの方向性】予算規模を拡大し、審査基準や支給額を前基準と同等にすることにより、義務教育の機会均等、就学の保障を図る。	63,400,000	63,305,000	95,000	学校教育課
05210301	教職員資質向上事業	部局目標No.															
* 芝西市立小・中学校の校内研修の効率化・合理化を図り、内容の充実により質の高い教育を目指す。指定研究事業の拡大により、各校・各研究グループの研究内容を市内に発信・共有して、芝西市全体の教育の質の向上を目指す。			単年度		1,338,000	1,336,000	0	86%	87	B	自動判定結果 現状維持	所管判断結果 現状維持	【成果の方向性】これまでの各学校や学校教育課主催の研修を見直し・上積みを図り、教職員と教育内容の質を高める。 【コストの方向性】現状の予算を有効に活用できるようにこれまでの執行や予算要望を精査していく。	1,262,000	1,262,000	0	学校教育課
05210302	開かれた学校づくり推進事業	部局目標No.															
* 学校が地域や家庭との連携を図り、それぞれが一体となって子どもの健やかな育成を目指す。			複数年		1,190,000	1,190,000	0	175%	86	A	自動判定結果 現状維持	所管判断結果 現状維持	【成果の方向性】引き続き、学校評議員制度から学校運営協議会制度への円滑な移行を図る。また、持続可能で地域に開かれた芝西市教育の日の在り方を目指し、各校の開催支援を行う。 【コストの方向性】委員謝礼(委員数の増加)が増加するが、すべての学校が学校運営協議会制度へ移行することに伴うものであり、現状維持と判断。	1,683,000	1,683,000	0	学校教育課
05220101	青少年体験交流推進事業	部局目標No.															
* 成人式、年1回成人の日に開催 * 青少年野外活動センター、5月～3月にかけ自然体験交流施設として開設 * 子どもフェスティバル、毎年11月第1日曜日に開催 * 青少年団体管外研修(バス係上)			複数年		5,503,000	5,503,000	0	95%	75	B	自動判定結果 拡充	所管判断結果 拡充	【成果の方向性】子どもフェスティバルは、今後も継続して実行委員会が新たな催し物を検討していきたい。成人式は、昨年から総合体育館で実施しているが、実行委員会の意見をより反映させた心に残る式典を指向していく。 【コストの方向性】現状規模のコストを維持した中で、成果拡充の取組を進める。	7,271,000	7,271,000	0	生涯学習課
05220201	青少年健全育成事業	部局目標No.															
* 青少年健全育成協議会 総会、合同研修会、市民集会、美化奉仕活動 * 青少年指導員協議会 体験学習3回、子どもフェスティバル * 下校支援(毎週、式、祭礼巡視6回、夏・冬期夜間巡視(各2回)、県合同立入・強調月間啓発活動)7月(青少年の非行・被害防止)、11月(子ども・若者育成支)			複数年		1,438,000	1,438,000	0	88%	78	B	自動判定結果 現状維持	所管判断結果 現状維持	【成果の方向性】青少年の健全育成に資するべく、青少年指導員活動や見守り活動について地域の人的資源、社会資源等を活用し、また啓発活動を継続して行うことで住民意識のより一層の向上を図る。 【コストの方向性】現状規模のコストで事業のバージョンアップを模索する。	1,098,000	1,098,000	0	生涯学習課
05230101	生涯学習機会提供事業	部局目標No.															
* 市民公開講座、毎年度10～11月に4回開催 * 生涯学習講演会、12月に2回開催 * 美術展覧会、毎年度11月開催 * 社会教育委員			複数年		1,427,000	1,427,000	0	69%	75	C	自動判定結果 現状維持	所管判断結果 拡充	【成果の方向性】市民公開講座については、次年度から技能を持つ市民を講師に、ワークショップ形式の子どもの向け講座を開催し、市民と作る生涯学習講演会を目指す。また、第2次芝西市生涯学習推進基本計画終了に伴い、第3次計画の策定を行う。 【コストの方向性】主に計画の策定に伴う委託料等の増加。	3,119,000	3,119,000	0	生涯学習課
05230403	公民館維持運営事業	部局目標No.															
* 公民館運営審議会委員			複数年		45,136,000	42,136,000	3,000,000	100%	69	B	自動判定結果 現状維持	所管判断結果 現状維持	【成果の方向性】公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するべく、年2回審議会を実施する。また、活動支援を通して、人と人、人と地域が繋がる事業を展開し、若年層の利用も促進する。 【コストの方向性】縮小 事業の成果を維持するためには、現状規模のコストが必要と考えている。	45,449,000	42,449,000	3,000,000	生涯学習課
05230501	図書館資料提供事業	部局目標No.															
* ニーズを把握した選書と蔵書更新 * 収集資料の閲覧、貸出、コピー等での提供とレファレンスの実施 * 電子図書館の運営 * 来館が困難な方への郵送等による資料の提供			複数年		36,343,000	36,343,000	0	93%	67	B	自動判定結果 現状維持	所管判断結果 現状維持	【成果の方向性】電子図書館や郵送・施設との連携等による資料の提供で、来館による直接的な利用が困難な人への図書館サービスの展開を図る。 【コストの方向性】現在の図書館サービスのレベルは維持しながら、電子図書館の基盤の整備を行う。	28,977,000	28,977,000	0	市民図書館
05230502	子どもの読書活動推進事業	部局目標No.															
* おはなし会等の定例行事、子ども対象やボランティア育成等の事業の実施 * 学校等の関係機関との連携による団体貸出、巡回文庫、学級訪問等の搬送・訪問事業及び読書啓発活動の実施 * 季節やテーマに応じた図書の特集展示			複数年		121,000	121,000	0	92%	71	B	自動判定結果 現状維持	所管判断結果 現状維持	【成果の方向性】学校等と連携した取組の実施で、読書環境の整備や読書意欲の喚起を行うとともに、ICTを活用した取組を進める。 【コストの方向性】学校等の連携先の状況にあわせて、支援事業の内容の精査を行うことで、より効果的な事業の実施に努める。	71,000	71,000	0	市民図書館
05230503	図書館利用促進事業	部局目標No.															
* 資料展示 * ライブラリーゼミ(図書館講座)、万葉総合させたる関連事業の開催 * 他部署との連携によるパネル展示等の実施 * ホームページやSNS等での情報提供			複数年		76,000	76,000	0	102%	60	B	自動判定結果 拡充	所管判断結果 拡充	【成果の方向性】他部署・市民団体等との連携による事業やホームページ・SNS等による情報提供を強化する。 【コストの方向性】図書館から様々な情報を提供していく際、市や図書館のホームページフェイスブックを活用する等により、できるかぎり効率化を行う。	87,000	87,000	0	市民図書館
05230704	スポーツ活動支援事業	部局目標No.															
* スポーツ推進委員 * 市町村対抗子ども駅伝 * ニューボーンデー			複数年		3,990,000	3,990,000	0	65%	69	C	自動判定結果 現状維持	所管判断結果 現状維持	【成果の方向性】スポーツイベントについては、スポーツ推進委員等を絡めて市民のスポーツ活動促進を図っていくと考えている。 【コストの方向性】現状維持で考えている。	3,761,000	3,761,000	0	生涯学習課
06320101	博物館活性化事業	部局目標No.															
* 企画展示 * スポット展示 * 公開講演会 * 市民の歴史講座			複数年		7,807,000	7,676,000	131,000	121%	72	B	自動判定結果 拡充	所管判断結果 拡充	【成果の方向性】観覧者数や事業参加者数は、年々増加傾向にある。市民に地域の魅力ある歴史資源を活用した質の高い生涯学習の機会を提供していきたい。また、五位堂織物造品文化財の調査を進める。 【コストの方向性】現状維持	7,333,000	7,203,000	130,000	生涯学習課
06320301	文化財保護啓発事業	部局目標No.															
* 文化財保護審議会 * 語問物件調査 * 文化財防火デー(防火訓練) * 文化財巡視			複数年		2,606,000	2,446,000	160,000	97%	82	A	自動判定結果 現状維持	所管判断結果 拡充	【成果の方向性】文化資源の普及啓発と保存のための事業を積極的に開催する。また、葛城城跡日本遺産をPRし、活用事業を進める。 【コストの方向性】現状維持	3,154,000	2,833,000	321,000	生涯学習課

評価視点一覧

評価対象種別	評価対象名	所属名	種類	指標名	算出方法	単位	方向	H29	H30				R1				R2				
								実績	目標値	中間値	実績値	達成度	目標値	中間値	実績値	達成度	目標値(単年)	中間値	実績値	達成度	最終目標値
								(0月実)	(0月実)	(0月実)	(0月実)	(0月実)	(0月実)	(0月実)	(0月実)	(0月実)	(0月実)	(0月実)	(0月実)	(0月実)	
施策評価	家庭・地域の教育力の向上	生涯学習課	成果指標	家庭教育学級参加人数	家庭教育学級生人数	人	+	236	240	231	231	96%	240	208	208	87%	270	38	40	15%	270
施策評価	就学前教育・保育の充実	こども課	成果指標	幼・保職員交流事業	幼・保職員の年間交流事業数	回	+	20	30	25	28	93%	30	13	22	73%	30	0	0	0%	30
施策評価	学校教育の充実	教育総務課	成果指標	学校施設等の耐震化	耐震化実施済棟数/全公立小・中学校棟数	%	+	(達成済み)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
施策評価	学校教育の充実	学校教育課	成果指標	職員研修	年間研究授業時間数	時間	+	251	250	147	342	137%	250	128	282	113%	280	117	341	122%	280
施策評価	学校教育の充実	学校教育課	成果指標	特別支援	香芝すまいるノート作成数	人	+	405	450	450	497	110%	450	372	495	110%	450	411	510	113%	487
施策評価	子ども・若者のフォローアップ(青少年の健全育成)	生涯学習課	成果指標	市民集会「少年の主張」作文発表応募数	市民集会における「少年の主張」作文応募数	件	+	3,672	4,000	3,861	3,861	97%	4,000	3,978	3,978	99%	4,000	3,468	3,468	87%	4,000
施策評価	子ども・若者のフォローアップ(青少年の健全育成)	生涯学習課	成果指標	各種巡視(下校時・祭礼・夜間・店舗立入等)	巡視・店舗立入件数	回	+	227	200	161	226	113%	242	165	265	110%	242	86	161	67%	242
施策評価	いつでもどこでもだれでも学び、楽しめる環境の充実	生涯学習課	成果指標	中央公民館利用者数	年間利用者数	人	+	67,278	75,000	34,660	74,676	100%	35,000	35,010	69,098	197%	3,500	1,213	29,169	833%	85,000
施策評価	いつでもどこでもだれでも学び、楽しめる環境の充実	生涯学習課	成果指標	社会体育施設利用者数	年間利用者数	人	+	249,103	255,000	115,819	252,462	99%	250,000	112,492	198,208	79%	270,000	28,411	94,322	35%	270,000
施策評価	いつでもどこでもだれでも学び、楽しめる環境の充実	市民図書館	成果指標	図書館資料貸出人数	年間総貸出人数	人	+	115,912	120,000	60,271	113,915	95%	124,000	58,913	107,458	87%	128,000	33,085	80,132	63%	128,000
施策評価	歴史文化財の保存と継承・展開	生涯学習課	成果指標	博物館観覧者数	年間博物館観覧者数	人	+	6,833	8,000	3,521	7,479	93%	8,000	4,437	7,750	97%	3,000	968	4,196	140%	3,000
施策評価	歴史文化財の保存と継承・展開	生涯学習課	成果指標	博物館事業参加者数	特別展・講演会等への年間参加者数	人	+	6,598	7,000	2,019	7,894	113%	7,000	5,523	10,118	145%	1,500	234	4,741	316%	1,500
事務事業評価	生涯学習関係団体育成事業	生涯学習課	活動指標	団員数	団員数	人	+	9,069	9,500	8,779	8,779	92%	10,000	8,834	8,834	88%	10,000	8,307	8,368	84%	10,000
事務事業評価	生涯学習関係団体育成事業	生涯学習課	成果指標	家庭教育学級数	家庭教育学級数	学級	+	10	10	10	10	100%	10	10	10	100%	11	2	2	18%	11
事務事業評価	学校・地域パートナーシップ事業	生涯学習課	成果指標	ボランティア活動者数	ボランティア活動者数	人	+	414	450	414	420	93%	430	455	455	106%	500	370	370	74%	500
事務事業評価	学校・地域パートナーシップ事業	生涯学習課	成果指標	実施教室数	実施教室数	室	+	7	8	7	7	88%	8	7	8	100%	10	-	0	0%	10
事務事業評価	学校資源利用事業	教育総務課	活動指標	社会教育活動の支援	(学校施設使用許可団体数)	団体	+	72	75	61	78	104%	75	80	80	107%	75	69	75	100%	75
事務事業評価	人事・職員資質向上事業(就学前)	こども課	活動指標	各研修	-	回	+	18	20	14	21	105%	20	8	15	75%	20	0	0	0%	20
事務事業評価	人事・職員資質向上事業(就学前)	こども課	活動指標	幼保交流研修	-	回	+	0	1	6	7	700%	7	5	9	129%	7	1	2	29%	7
事務事業評価	幼稚園・認定こども園運営事業	こども課	活動指標	預かり保育の実施日数	-	日	+	132	176	62	127	72%	176	55	119	68%	220	53	108	49%	220
事務事業評価	幼稚園・認定こども園運営事業	こども課	成果指標	公立幼稚園在園児数	3月1日時点の在園児数(中間値は10/1時点)	人	+	593	609	557	560	92%	609	566	561	92%	659	493	495	75%	659
事務事業評価	幼稚園・認定こども園運営事業	こども課	成果指標	認定こども園在園児数	香芝市内の認定こども園に通う香芝市の児童の総数(1-3号)	人	+	655	740	759	783	109%	1,210	1,249	1,285	106%	1,210	1,266	1,287	106%	1,210
事務事業評価	幼稚園・認定こども園施設整備事業	教育総務課	活動指標	施設・設備維持管理(幼稚園)	(修繕及び補修工事件数)	件	+	29	25	33	50	200%	29	11	22	76%	25	12	20	80%	25
事務事業評価	学力向上事業	学校教育課	活動指標	ALT活用授業時間	小学校ALT授業時間数	時間	+	1,651	1,476	614	1,505	102%	1,470	475	1,110	76%	1,210	500	1,190	98%	1,450
事務事業評価	学力向上事業	学校教育課	活動指標	学校図書館貸出冊数	各学校図書館貸出冊数	冊	+	129,825	129,000	6,300	119,566	93%	100,000	2,500	114,260	114%	100,000	2,000	147,114	147%	100,000
事務事業評価	学力向上事業	学校教育課	活動指標	市民図書館から各学校への貸出冊数	市民図書館からの貸出冊数	冊	+	6,063	5,500	1,406	4,145	75%	3,000	1,725	4,670	156%	3,000	642	2,298	77%	3,000
事務事業評価	教育相談支援事業	学校教育課	活動指標	スクールカウンセラー配置	相談件数	件	+	631	600	335	762	127%	605	311	798	132%	774	412	724	94%	774
事務事業評価	教育相談支援事業	学校教育課	活動指標	適応指導教室入室率	適応指導教室入室者数÷年間3-6日	%	+	12	15	14	5	33%	15	6	4	27%	15	6	5	33%	15
事務事業評価	教育相談支援事業	学校教育課	活動指標	ハートフレンド派遣	派遣回数	回	+	22	25	9	24	96%	25	0	6	24%	25	0	0	0%	25
事務事業評価	特別支援教育推進事業	学校教育課	活動指標	特別支援教育支援員配置	活動時間数	時間	+	10,339	10,400	4,258	10,190	98%	14,700	4,878	10,537	72%	12,600	5,630	12,472	99%	17,850
事務事業評価	特別支援教育推進事業	学校教育課	活動指標	香芝すまいるノート	作成対象者数	人数	+	405	450	450	497	110%	450	372	495	110%	487	411	510	105%	487

評価対象種別	評価対象名	所属名	種類	指標名	算出方法	単位	方向	実績	目標値	中間値	実績値	達成度	9月				10月				最終目標値
													目標値	中間値	実績値	達成度	目標値(単年)	中間値	実績値	達成度	
事務事業評価	小学校施設維持管理事業	教育総務課	活動指標	学校トイレの洋式化 (大便器の洋式化率)		%	+	39	39	39	39	100%	43	42.5	42.5	99%	45	42.5	45.5	101%	45
事務事業評価	小学校施設維持管理事業	教育総務課	活動指標	施設・設備維持管理 (修繕及び補修工事件数)		件	+	246	230	120	249	108%	230	111	162	70%	115	63	154	134%	230
事務事業評価	中学校施設維持管理事業	教育総務課	活動指標	学校トイレの洋式化 (大便器の洋式化率)		%	+	25	25	25	25	100%	32	32.2	32.2	101%	41	32.2	63.4	155%	41
事務事業評価	中学校施設維持管理事業	教育総務課	活動指標	施設・設備維持管理 (修繕及び補修工事件数)		件	+	96	80	45	89	111%	80	38	42	53%	40	12	46	115%	80
事務事業評価	就学支援事業	学校教育課	活動指標	就学援助費(準要保護)		人	+	519	600	594	778	130%	620	652	842	136%	671	733	765	114%	671
事務事業評価	教職員資質向上事業	学校教育課	活動指標	教職員研修	園・校内研修事業実施回数	回	+	251	250	147	342	137%	250	128	282	113%	280	117	341	122%	280
事務事業評価	教職員資質向上事業	学校教育課	活動指標	教職員研修	学校教育課主催研修実施回数	回	+	5	8	4	4	50%	10	5	6	60%	10	5	6	60%	10
事務事業評価	開かれた学校づくり推進事業	学校教育課	活動指標	学校評議委員会	開催回数	回	+	39	39	13	39	100%	24	5	22	92%	12	4	11	92%	15
事務事業評価	開かれた学校づくり推進事業	学校教育課	成果指標	香芝市教育の日	参加者数	人	+	13,652	14,000	-	32,549	232%	14,300	-	36,824	258%	10,000	-	14,966	150%	14,500
事務事業評価	青少年体験交流推進事業	生涯学習課	活動指標	子どもフェスティバル参加者数		0人	+	2,195	2,200	-	2,483	113%	2,350	-	2,324	99%	-	-	-	-	2,500
事務事業評価	青少年体験交流推進事業	生涯学習課	成果指標	青少年野外活動センター利用者数		0人	+	2,173	2,700	1,997	2,772	103%	2,850	1,923	2,614	92%	3,000	286	615	21%	3,000
事務事業評価	青少年健全育成事業	生涯学習課	活動指標	啓発のぼりの設置	市内主要駅 7月-11月	本	+	100	100	50	100	100%	100	50	100	100%	100	50	100	100%	100
事務事業評価	青少年健全育成事業	生涯学習課	成果指標	体験学習	参加人数	人	+	150	155	66	66	43%	150	66	66	44%	150	0	0	0%	150
事務事業評価	青少年健全育成事業	生涯学習課	成果指標	作文提出人数	-	人	+	3,672	4,000	3,861	3,861	97%	4,000	3,978	3,978	99%	4,000	3,468	3,468	87%	4,000
事務事業評価	青少年健全育成事業	生涯学習課	成果指標	各種巡視(下校時・祭礼・夜間・店舗立入等)	巡視・店舗立入件数	回	+	227	200	161	226	113%	242	165	265	110%	242	86	161	67%	242
事務事業評価	青少年健全育成事業	生涯学習課	成果指標	支援相談	延相談回数	回	+	82	30	27	57	190%	60	-	-	-	-	-	-	-	60
事務事業評価	青少年センター施設維持管理運営事業	生涯学習課	活動指標	設備巡回点検	年間回数	回	+	6	6	3	6	100%	0	-	-	-	-	-	-	-	0
事務事業評価	青少年センター施設維持管理運営事業	生涯学習課	活動指標	空調設備年間保守点検	年間回数	回	+	2	2	1	2	100%	0	-	-	-	-	-	-	-	0
事務事業評価	青少年センター施設維持管理運営事業	生涯学習課	活動指標	貯水槽清掃	年間回数	回	+	1	1	1	1	100%	0	1	1	-	-	-	-	-	0
事務事業評価	青少年センター施設維持管理運営事業	生涯学習課	活動指標	建築設備定期検査	年間回数	回	+	3	3	2	3	100%	0	-	-	-	-	-	-	-	0
事務事業評価	生涯学習機会提供事業	生涯学習課	活動指標	市民公開講座開催数	市民公開講座開催数	回	+	4	5	4	4	80%	4	4	4	100%	-	-	11	-	5
事務事業評価	生涯学習機会提供事業	生涯学習課	活動指標	市民公開講座参加者数	市民公開講座参加者数	人	+	178	400	-	210	53%	300	-	173	58%	-	-	124	-	500
事務事業評価	生涯学習機会提供事業	生涯学習課	活動指標	美術展覧会出品数	美術展覧会出品数	点	+	162	190	-	149	78%	195	-	131	67%	190	-	137	72%	200
事務事業評価	生涯学習機会提供事業	生涯学習課	活動指標	美術展覧会来場者数	美術展覧会来場者数	人	+	698	850	-	617	73%	870	-	452	52%	850	-	433	51%	900
事務事業評価	公民館維持運営事業	生涯学習課	活動指標	市主催講座	開設数	講座	+	3	3	3	3	100%	3	3	3	100%	-	-	-	-	3
事務事業評価	公民館維持運営事業	生涯学習課	活動指標	公民館運営審議会	開催数	回	+	2	2	1	2	100%	2	1	2	100%	2	1	2	100%	2
事務事業評価	図書館資料提供事業	市民図書館	活動指標	蔵書更新率(図書)	(受入冊数+除籍冊数)÷蔵書冊数	%	+	3.1	3.2	1.7	4.2	131%	4.0	1.5	3.8	95%	4.0	1.1	3.1	78%	4
事務事業評価	図書館資料提供事業	市民図書館	成果指標	市民1人当たりの貸出冊数(貸出密度)	貸出冊数÷人口	冊	+	5.5	5.5	2.8	5.4	98%	5.5	2.7	5.0	91%	5.5	1.5	3.6	65%	5.5
事務事業評価	図書館資料提供事業	市民図書館	成果指標	貸出コスト	図書館費÷貸出冊数	円	-	238	230	452	231	100%	230	460	243	95%	230	675	254	91%	230
事務事業評価	図書館資料提供事業	市民図書館	成果指標	レファレンス件数	-	件	+	2,697	2,750	1,479	3,120	113%	2,800	1,389	2,205	79%	3,000	574	1,444	48%	3,000
事務事業評価	子どもの読書活動推進事業	市民図書館	活動指標	教育施設等訪問支援事業	巡回文庫での施設訪問回数と学童訪問での出前ブックトーク・おはなし会等の実施回数の合算	回	+	258	235	73	234	100%	180	61	196	109%	235	46	141	60%	235
事務事業評価	子どもの読書活動推進事業	市民図書館	活動指標	定例行事の開催回数	「えほんたいむ」「おはなし会」の実施回数	回	+	80	60	30	59	98%	58	28	47	81%	55	4	21	38%	55

評価対象種別	評価対象名	所属名	種類	指標名	算出方法	単位	方向	実績	目標値	中間値	実績値	達成度	9月実績				9月末				最終目標値
													目標値	中間値	実績値	達成度	目標値(単年)	中間値	実績値	達成度	
事務事業評価	子どもの読書活動推進事業	市民図書館	成果指標	定例行事の平均参加者数	「えほんたいむ」「おはなし会」の総参加者数を総実施回数で割った人数	人	+	14	15	21	19	127%	20	18	17	85%	20	17	11	55%	20
事務事業評価	子どもの読書活動推進事業	市民図書館	成果指標	児童・ヤング図書の貸出冊数	資料区分が「児童・ヤング」図書の貸出冊数	冊	+	178,858	180,000	94,947	178,997	99%	180,000	88,875	165,124	92%	180,000	48,661	118,917	66%	180,000
事務事業評価	図書館利用促進事業	市民図書館	活動指標	展示数	展示実施数	回	+	72	75	34	71	95%	75	40	75	100%	75	20	53	71%	75
事務事業評価	図書館利用促進事業	市民図書館	活動指標	講座・行事開催回数	開催実施数	回	+	36	35	14	34	97%	35	13	37	106%	35	2	15	43%	35
事務事業評価	図書館利用促進事業	市民図書館	活動指標	ホームページ・SNS・広報の情報発信	ページの更新・新規作成回数	回	+	135	140	78	146	104%	140	98	187	134%	145	57	107	74%	145
事務事業評価	図書館利用促進事業	市民図書館	成果指標	展示資料数	主要展示資料数	冊	+	2,259	2,300	1,568	2,863	124%	2,300	2,062	2,350	102%	2,500	1,992	3,995	160%	2,500
事務事業評価	図書館利用促進事業	市民図書館	成果指標	講座・行事参加者人数	各回毎の参加者人数	人	+	483	500	46	370	74%	500	50	355	71%	400	6	87	22%	400
事務事業評価	スポーツ活動支援事業	生涯学習課	活動指標	練習参加人数	参加人数×練習会開催日	人	+	137	165	-	201	122%	170	-	110	65%	170	-	0	0%	170
事務事業評価	博物館活性化事業	生涯学習課	成果指標	博物館観覧者数	年間博物館観覧者数	人	+	6,833	8,000	3,521	7,479	93%	8,000	4,437	7,750	97%	3,000	968	4,196	140%	3,000
事務事業評価	博物館活性化事業	生涯学習課	成果指標	博物館事業参加者数	特別展・講演会等への年間参加者数	人	+	6,598	7,000	2,019	7,894	113%	7,000	5,523	10,118	145%	1,500	234	4,741	316%	1,500
事務事業評価	文化財保護啓発事業	生涯学習課	活動指標	文化財巡視回数	巡回回数	回	+	20	20	9	18	90%	0	9	12	-	12	6	12	100%	20
事務事業評価	文化財保護啓発事業	生涯学習課	活動指標	文化財指定件数	指定件数	件	+	31	31	31	30	97%	31	30	30	97%	33	31	33	100%	31

所属名	教育総務課
-----	-------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	学校資源利用事業	幼稚園・認定こども園施設整備事業	小学校施設維持管理事業	中学校施設維持管理事業								
			事業の必要性	需要度 当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。 量的適正性 成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。 影響度 事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。 主体性 必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。 緊急性 現状、市の課題や問題になっているだけでなく、緊急性が高い事業ではない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
事業の有効性	達成度（単年） 評価指標の単年度目標はできる見込みである。 達成度（長期） 評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。 質的向上 数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。 施策貢献度 事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。 実現性 事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に推移している。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない								
事業の効率性	生産性 事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。 コスト効率（事業費） 新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。 コスト効率（人件費） 契約や人員の見直し等により、人件費の軽減が可能である。 事務効率性 システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。 コスト意識 国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								

▼自動計算

必要性の点数	77	80	80	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	70	51	61	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	72	100	100	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0

所属名	学校教育課
-----	-------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	学力向上事業	教育相談支援事業	特別支援教育推進事業	就学支援事業	教職員資質向上事業	開かれた学校づくり推進事業								
	事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない						
量的適正性		成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない							
影響度		事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
主体性		必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	ややあてはまらない		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
緊急性		現状、市の課題や問題になっているだけでなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない							
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる								
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる								
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる								
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる								
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる								
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる								
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない								

▼自動計算

必要性の点数	90	95	100	100	90	95	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	60	80	80	82	80	75	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	72	87	82	85	90	87	0	0	0	0	0	0

所属名	こども課
-----	------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	人事・職員資質向上事業（就学前）	幼稚園・認定こども園運営事業	保育所運営事業									
			事業の必要性	需要度 当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。 量的適正性 成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。 影響度 事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。 主体性 必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。 緊急性 現状、市の課題や問題になっているだけでなく、緊急性が高い事業ではない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
事業の有効性	達成度（単年） 評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。 達成度（長期） 評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。 質的向上 数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。 施策貢献度 事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。 実現性 事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまる									
事業の効率性	生産性 事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。 コスト効率（事業費） 新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。 コスト効率（人件費） 契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。 事務効率性 システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。 コスト意識 国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない									

▼自動計算

必要性の点数	100	87	87	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	50	51	77	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	82	70	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

所属名	生涯学習課
-----	-------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	生涯学習関係団体育成事業	学校・地域パートナーシップ事業	青少年体験交流推進事業	青少年健全育成事業	生涯学習機会提供事業	公民館維持運営事業	スポーツ活動支援事業	博物館活性化事業	文化財保護啓発事業			
			事業の必要性	需要度 当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。 量的適正性 成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。 影響度 事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。 主体性 必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。 緊急性 現状、市の課題や問題になっているだけでなく、緊急性が高い事業ではない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまる
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまる			
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	あてはまらない	あてはまる			
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない			
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる			
事業の効率性	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる			
	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる			
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない			
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない			
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度がはあるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				

▼自動計算

必要性の点数	77	74	100	95	69	74	67	95	82	0	0	0
有効性の点数	37	50	50	55	77	85	57	50	77	0	0	0
効率性の点数	70	65	75	85	80	48	82	72	87	0	0	0

所属名	市民図書館
-----	-------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	図書館資料提供事業	子どもの読書活動推進事業	図書館利用促進事業										
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない									
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない									
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない									
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない									
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる									
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない									
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない									
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		あてはまる	あてはまる	ややあてはまらない									
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる	あてはまる	あてはまる									
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる									
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる									
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない									
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の軽減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない									
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない									
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない									

▼自動計算

必要性の点数	72	85	67	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	55	55	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	74	72	72	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※評価・点検の方法

- ① 主な取組み事項ごとの点検評価シートにより自己点検及び自己評価を行った。
- ② 点検及び評価は、前年の事業の進捗状況を総括するとともに、課題や今後の取組の方向性を示すものとする。
- ③ 事業の進捗状況を取りまとめ、評価の客観性を確保する観点から、知見者の意見を聴取した上で、教育委員会において点検及び評価を行った。

2. 点検・評価シートに関する知見者の意見

令和2年度の香芝市教育委員会の教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価に関して資料を拝見し、説明を受けた。市としての施策評価シートや事務事業評価シートに基づく総合評価が行われたので、その説明も受けた上で、評価を行った。

○ 家庭・地域教育力の向上

生涯学習関係団体育成事業と学校・地域パートナーシップ事業は昨年度のコロナ禍において活動することが難しかったと思うが、地域のコミュニティ作りに重要な役割を果たしているのだからこれからも状況に応じて活動を活発に行っていただきたい。

また、地域パートナーシップ事業の中心になっているコーディネーターの方に対する支援をお願いしたい。家庭教育学級については、以前から男性の参加が課題になっているので引き続き取組みをお願いしたい。

○ 就学前教育・保育の充実

令和4年度から開園予定の真美ヶ丘東幼稚園のこども園化のための施設整備事業を令和2年度から2カ年計画で実施しているが令和2年度においては設計だけになっているので評価は低めになっている。

幼稚園、保育所の統廃合に関して、通園距離などを配慮していただき園児に負担のないようお願いしたい。

幼稚園、保育所間の研修はコロナ禍においてはオンライン研修が有効であるので是非活用していただきたい。

○ 学校教育の充実

学力向上事業については、コロナ禍での学習指導員の活用など、効果を上げることができた。教育相談支援事業についてはニーズも高く、充実をお願いしたい。

特別支援教育推進事業は、アドバイザーによる支援が充実し、教員のスキルアップにつながった。市内のPTAからも意見をいただいているが、いわゆるグレーゾーンと言われる児童・生徒への支援など、特別支援教育の拡充を更にお願したい。

奈良県では県全体でGIGAスクール構想というICTを活用した教育を推進しているが、端末の整備が出来た点については大きな成果と考える。ICTを活用していく教育はメリットも多いと思うが、教員、児童・生徒、保護者、それぞれでパソコンの得意・不得意があるので十分なフォローをお願いしたい。

コロナ禍などによって経済的に困窮している家庭も増加している、一人一人に応じた対応をしていただいているが、さらに就学支援の制度の周知を図るなどをお願いしたい。

学校運営協議会は、コロナ禍で回数が減ったが、学校だけで対応できない問題への対応など成果をあげることができた。

コロナ禍によってマスクで表情が見えづらくなっている状況なので、児童・生徒の心を育てる教育を行っていただきたい。

○ 子ども・若者のフォローアップ（青少年の健全育成）について

子どもにとって体験活動は貴重な機会であるので、昨年度はコロナ禍で活動が難しかったと思うがこれからも状況に応じて実施していただきたい。

○ 「だれでも・どこでも・いつでも」学び、楽しめる環境の充実について

昨年度は公民館活動もコロナ禍によりかなり制限されてしまっていたと思うが、生涯学習は非常に大事なことなので今年度以降は状況に応じた実施を期待したい。またそこで学んだ方が更にそれをまた教えるというサイクルも始まっているのは大変よいこと。多くの方が参加できるような講座をさらにお願したい。

子どもの読書活動推進事業と図書館利用促進事業については、臨時休業の影響は大きかったが、電子図書館導入以降貸し出し数も増加するなど、取組の成果を挙げることができた。予算が非常に限られた中であるが、創意工夫をして事業を実施していただいている。

スポーツ活動支援事業についても、ニュースポーツへの取組が始まっており、大変望ましいことである。

○ 歴史文化財の保存と継承・展開について

平野塚穴山古墳の整備が済み、事業評価が高くなっている。

文化財は重要な財産であるので保護啓発事業は引き続きしっかりとお願いしたい。

○ 総括

昨年度はコロナ禍という非常事態の中で事業を実施するのは大変な状況であったと推察するが、やるべき事業をしっかりと実施していただいたと思う。本来であれば事業について、改善を求めべき点もあるかもしれないが、まずコロナ前の状態を取り戻した上で、改善などをお願いしたい。また、学校教育や支援事業は丁寧に行っていただいているので継続してお願いしたい。

知見者名簿

畿央大学教育学部 教授	島 恒生
香芝市社会教育委員会 議長	助定 雅章
香芝市PTA協議会 会長	瀬野 良太郎

【知見者と教育委員会事務局職員との懇談会】



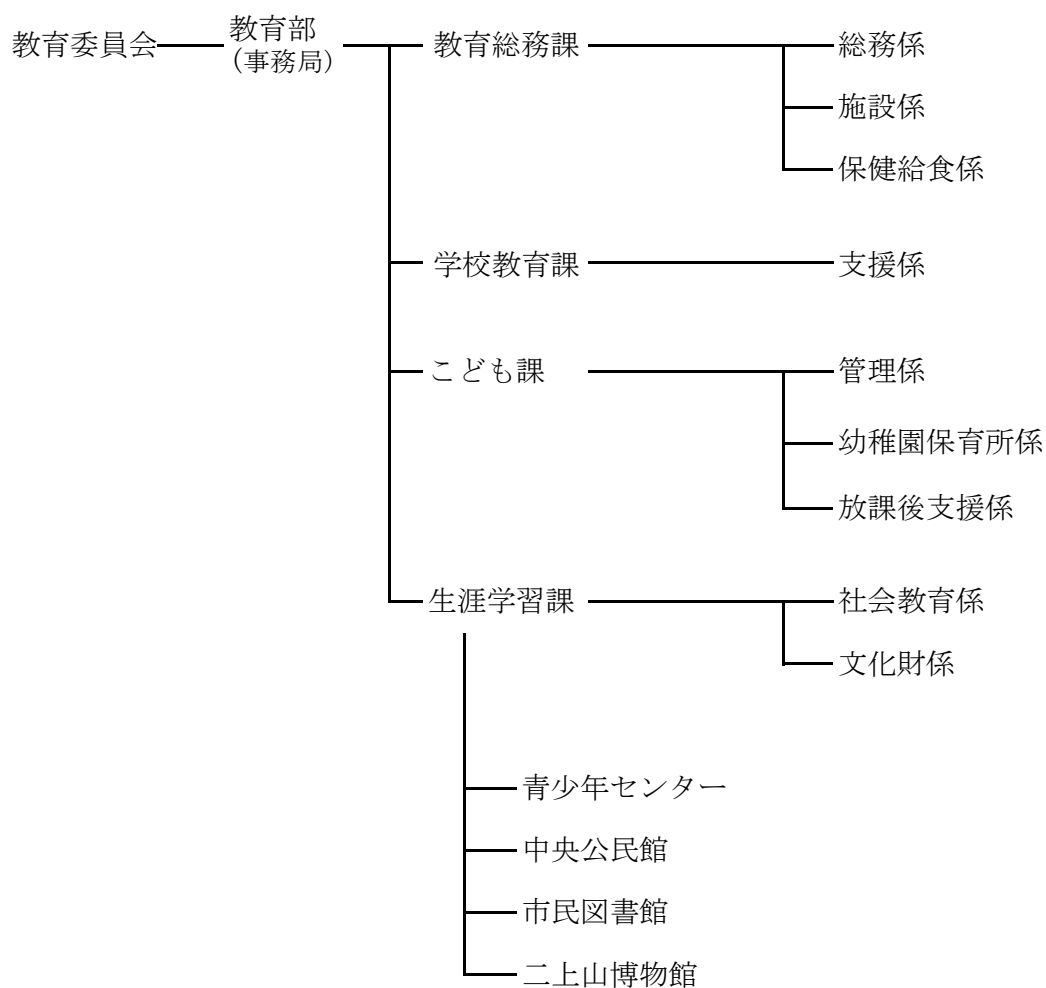
3. 資料

(1) 教育委員会の概要

・教育委員及び教育長

役職名	名前	任期
教育長	小西友吉	令和 3. 5. 1 ~ 令和 6. 4. 30
教育長	村中義男	平成 30. 4. 1 ~ 令和 3. 4. 30
教育長職務代理者	田中貴治	平成 27. 4. 1 ~ 令和 3. 9. 30
委員	三岡正美	令和 2. 10. 12 ~ 令和 6. 10. 11
委員	關野英明	平成 30. 10. 1 ~ 令和 4. 9. 30
委員	山田綾子	令和 1. 10. 12 ~ 令和 5. 10. 11

・教育委員会組織図



(2) 教育委員会会議開催状況

(令和2年4月～令和3年3月)

区分	開催月日	案件
4月臨時会	4月6日	香芝市立小学校、中学校及び幼稚園の臨時休業に伴う意見の聴取について
4月定例会	4月27日	香芝市社会教育委員の委嘱に関する報告及び承認について
		香芝市公民館運営審議会委員の委嘱に関する報告及び承認について
		香芝市いじめ・不登校等対応委員会委員の委嘱及び任命に関する報告並びに承認について
		香芝市教科用図書選定委員の委嘱又は任命について
		香芝市議会議案の作成に伴う意見の聴取に関する報告及び承認について
		香芝市立小学校、中学校及び幼稚園の臨時休業に伴う意見の聴取について
5月定例会	5月26日	香芝市就学指導委員会委員の委嘱及び任命に関する報告及び承認について
		香芝市学校運営協議会の設置並びに委員の委嘱、任命及び解任に関する報告及び承認について
		香芝市学校給食徴収規則の一部を改正することに関する報告及び承認について
		香芝市学校管理運営に関する規則の一部を改正することに関する報告及び承認について
6月定例会	6月17日	請願書の提出について
		香芝市公民館運営審議会委員の委嘱に関する報告及び承認について
7月定例会	7月29日	香芝市議会議案の作成に伴う意見の聴取に関する報告及び承認について
		香芝市社会教育委員の委嘱に関する報告及び承認について
		香芝市学校運営協議会委員の解任に関する報告及び承認について
		香芝市学校運営協議会委員の委嘱について
		香芝市史跡整備検討委員会委員の委嘱について
8月臨時会	8月21日	令和3年度使用教科用図書の採択について
		香芝市いじめ・不登校等対応委員会委員の委嘱及び任命に関する報告並びに承認について
		香芝市学校運営協議会の委員の解嘱に関する報告及び承認について
		香芝市学校給食費徴収規則の一部を改正することに関する報告及び承認について
8月定例会	8月27日	教育財産の取得に係る申出に関する報告及び承認について
		香芝市議会議案の作成に伴う意見の聴取に関する報告及び承認について
9月定例会	9月29日	香芝市体育施設条例施行規則の一部を改正することについて
		香芝市民図書館条例施行規則の一部を改正することについて
		令和2年度香芝市教育委員会事務局職員の人事について
10月定例会	10月27日	諸報告
11月定例会	11月30日	香芝市学校運営協議会委員の委嘱に関する報告及び承認について
		令和2年度香芝市の教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について
		香芝市議会議案の作成に伴う意見の聴取に関する報告及び承認について

区 分	開催月日	案件
12月定例会	12月23日	香芝市立学校における携帯電話の取扱いに関するガイドラインについて
1月定例会	1月28日	香芝市教育委員会事務局組織及び事務分掌規則の一部を改正することについて
		香芝市教育委員会事務局事務決裁規程の一部を改正することについて
		香芝市有料公園施設の管理に関する規則の一部を改正することについて
		香芝市学校運営協議会の委員を解任することについて
		令和2年度香芝市教育委員会表彰被表彰者の決定について
		請願書の提出について
2月定例会	2月10日	請願書の提出について
		教育財産の取得に関する申出に関する報告及び承認について
		香芝市議会議案の作成に伴う意見の聴取について
		令和2年度香芝市教育委員会表彰被表彰者の決定について
3月定例会	3月25日	香芝市学校医の委嘱に関する報告及び承認について
		令和3年度香芝市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について
		香芝市体育施設条例施行規則の一部を改正することについて
		香芝市有料公園施設の管理に関する規則の一部を改正することについて
		香芝市指定文化財の指定について
		令和3年度香芝市教育委員会事務局職員、幼稚園教職員及び小学校用務員の人事について
		令和3年度認定こども園下田幼稚園及び認定こども園鎌田幼稚園職員の人事について

(4) 児童・生徒・園児数一覧

(令和3年5月1日現在)

小学校	平成29年		平成30年		平成31年		令和2年		令和3年		前年比	
	クラス数	児童数	クラス数	児童数	クラス数	児童数	クラス数	児童数	クラス数	児童数	クラス数	児童数
五位堂	15	435	16	436	15	430	15	437	15	420	0	-17
下田	23	748	24	759	24	759	24	759	24	726	0	-33
二上	26	833	25	807	24	771	23	756	23	715	0	-41
志都美	11	301	11	299	10	267	9	270	8	248	-1	-22
関屋	12	404	13	422	13	423	12	413	12	394	0	-19
三和	13	426	14	446	13	440	14	447	16	430	2	-17
鎌田	9	219	9	221	9	228	7	216	7	201	0	-15
真美ヶ丘東	17	555	17	520	16	507	16	499	16	437	0	-62
真美ヶ丘西	13	387	13	399	14	419	15	425	15	421	0	-4
旭ヶ丘	30	1,000	28	939	27	887	26	821	24	708	-2	-113
計	169	5,308	170	5,248	165	5,131	161	5,043	160	4,700	-1	-343

中学校	平成29年		平成30年		平成31年		令和2年		令和3年		前年比	
	クラス数	生徒数	クラス数	生徒数	クラス数	生徒数	クラス数	生徒数	クラス数	生徒数	クラス数	生徒数
香芝	16	614	16	609	17	634	18	674	18	652	0	-22
香芝西	14	503	15	529	15	542	15	541	15	523	0	-18
香芝東	18	695	18	671	17	637	17	613	17	595	0	-18
香芝北	21	765	20	726	19	705	19	672	18	624	-1	-48
計	69	2,577	69	2,535	68	2,518	69	2,500	68	2,394	-1	-106

幼稚園	平成29年		平成30年		平成31年		令和2年		令和3年		前年比	
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数
五位堂	2	60	2	46	2	50	2	44	2	32	0	-12
下田	6	151	6	155	6	152	6	130	6	119	0	-11
二上	4	92	4	87	2	60	2	47	2	36	0	-11
志都美	2	21	2	18	2	24	2	21	1	7	-1	-14
関屋	3	64	3	63	3	61	3	46	3	38	0	-8
三和	3	64	2	50	4	84	4	89	4	83	0	-6
鎌田	4	81	3	73	3	68	3	65	3	65	0	0
真美ヶ丘東	6	141	7	159	7	162	6	141	6	131	0	-10
旭ヶ丘	6	144	6	132	6	132	6	101	4	85	-2	-16
計	36	818	35	783	35	793	34	684	31	596	-3	-88